

別紙様式 3

2019年（平成31年）2月28日

福山市立東小学校校長 様

福山市立中央中学校区
学校関係者評価委員会

2018年度（平成30年度）学校関係者評価報告書

評価結果

	評価項目	評価
1	中学校区や学校のめざす子ども像がよく分かった。	◎
2	中学校区や学校の児童生徒の現状や課題がよく分かった。	◎
3	学校が本年度何を重点目標として取り組むのかがよく分かった。	◎
4	短期経営目標や評価項目・指標等の達成状況がよく分かった。	◎
5	短期経営目標の自己評価結果に基づく改善方策がよく分かった。	○
6	短期経営目標の自己評価結果に基づく改善方策を実行している。	○
7	中学校区や学校は、教育活動に関する情報を、保護者・地域住民等に積極的に発信している。	◎
8	積極的な情報発信により、中学校区の学校・保護者・地域が互いに連携協力を深めている。	◎
【意見等】 ・学力向上をめざし、実態を踏まえた目標設定や具体的な取組がよく分かった。課題発見問題解決型の授業を仕組むことで、思考力・表現力が高まってきている。 ・マラソン大会時の様子から、東小学区の地域の協力体制の強さを感じる。 ・「学校便り」やHPなど学校の取り組みや子ども達の様子が伝わり、その結果がアンケート結果にも表れている。 ・体育の研究を進めていることの成果は表れている。更なる教育実践を期待する。		

※ 評価基準

評価	基準	説明
◎	十分満足できると判断されるもの	「評価項目」に示されている状況を高い水準で達成していると考えられる。
○	おおむね満足できると判断されるもの	「評価項目」に示されている状況をおおむね達成していると考えられる。
△	努力を要すると判断されるもの	「評価項目」に示されている状況を達成していないと考えられる。